

## 国立奈良工業高等専門学校 校長 谷口 研二



奈良高専は、来年、創設 50 周年を迎えます。学内では記念事業実行委員会を中心に記念式典（平成 26 年 11 月 1 日）およびその関連行事の準備が始まっています。創設当時の写真からは、希望に目を輝かせた学生と高専教育への期待にあふれる教員の姿が伝わってきます。その後、高専を卒業した多くの優秀な技術者のお陰で日本経済は大きく発展し、今日の豊かな社会が実現しました。本校では、創設 50 周年記念事業を契機に、これまでの 50 年を振り返り、今後、目指すべき奈良高専の未来を考えます。実行委員会では記念式典の他、記念誌の発行、キャンパスの環境整備、学生支援事業（国際交流活動、図書の実充など）を計画しています。同窓会の皆様方には、本校のさらなる発展、充実に向けた記念事業の趣旨にご賛同いただき、ご支援、ご協力を賜りますよう心からお願い申し上げます。

学内では夏休み明けから老朽化した排水管の取り換え工事が始まっています。年末には第一期工事が完了して校門一帯の景観が一変します。ご期待ください。さらに昨年度の補正予算で最先端技術者の育成を目的とした高額の評価・計測装置の導入が認められました。今後はこれらの装置を駆使してより高度な教育・研究と高い次元での産学連携を進めてまいります。また 9 月には奈良県新公会堂で国際工学教育研究集会 (ISATE2013) を開催しました。参加者 (9 カ国、150 名) のアンケートによれば、会議運営面が高く評価されており、教職員・学生のグローバル意識が着実に向上していることを実感した次第です。

学生の課外活動に関しては、全国高専体育大会をはじめ、様々な競技会やコンテストで本校生が華々しい活躍をした一年でした。7 月にはフジテレビ放送の「ほこ×たて」高専頂上決戦に出場し、圧勝しました。この TV 宣伝効果が来年の入学試験倍率に反映されることを期待しています。